

## 1. 活動状況

団体名	社団法人北海道建築士会 室蘭支部
対象事業	子どもの住教育やまちづくり教育
事業名	親子ふれ愛工作室
事業目的	建築士の日の記念事業として建築士を社会にPRするとともに、工作を通してものづくりの楽しさを伝え、親子の交流を図る。
実施期間	平成16年10月
実施活動内容	小学生を持つ親子を対象に、ベンチ・プランターを製作する。 モノ造りの大切さ、住まいに対する気持ちを育てる。
今後の課題 将来計画等	今年で4年目となるが、今後も継続していく予定。

# くぎ打ち「難しいね」

## 北方型住宅 親子で工作に挑戦 地域セミナー

胆振支庁や室蘭市など主催の「北方型住宅地域セミナー」が二十三日、室蘭市文化センターで開



電気ドリルでネジを打ち込む小学生

かれ、子供たちがのこぎりやくぎ打ちに挑戦したり、北海道らしい住宅デザインを提案する講演が繰り広げられた。

「親子ふれ愛工作室」

と銘打った体験学習は、市内高平小の親子二十七人が参加。道建築士会室蘭支部メンバーらが指南

役となり、ベンチとプランターを製作した。電気ドリルでビスを木材に打ち込んだ長谷川愛さん(同小四年)は「くぎ打ちが難しかった。あとほ上手にできました」とニコリ。

日本工学院北海道専門学校(登別)の学生二十

九人は、構造が異なる二タイプのミニ住宅を駐車場で製作、見学の子供たちは木材が組み立てられ、壁ができ上がっていく様子を興味深そうに見入っていた。このほか住宅雑誌編集長の講演や道建設部主幹による技術セミナーが行われた。